



令和8年度・講座別使用教室

	講座名	使用場所	曜日	午前午後
1	幸齢社会を賢く生きる	123教室	水	午後
2	郷土を歩く	園外(1回目は123教室)	木	終日
3	家庭菜園教室	121教室	水	午前
4	ふんわり美味しいパン教室	113教室	水	午前
5	書道教室	111教室	水	午前
6	篆刻教室	111教室	火	午前
7	生け花教室	111教室	火	午後
8	グラウンドゴルフ教室	グラウンド(1回目と雨天時123教室)	月	午前
9	カラダにいいことはじめ専科教室	ホール、121教室	木	午前
10	楽笑!ヘルスケア教室	111教室	火	午前
11	オカリナ教室	221教室	月	午前
12	コーラス教室	211教室	月	午前
13	ピアノ教室	211教室	火	午前
14	ラージボール卓球教室	園外(市民体育館)	月	午前
15	己書教室	111教室	金	午前
16	本草で小物作り教室	111教室	金	午前
17	暮らしに生かす筆ペン教室	111教室	火	午後

	午前 講座	使用教室	午後 講座	使用教室
月	オカリナ グラウンドゴルフ	221 グラウンド (1回目と雨天時は123)		
	コーラス ラージボール卓球	211 園外(市民体育館)		
火	篆刻 楽笑!ヘルスケア ピアノ	111 111 211	生け花 暮らしに生かす筆ペン	111 111
水	家庭菜園 書道 ふんわり美味しいパン	121 111 113	幸齢社会	123
木	郷土を歩く カラダにいいことはじめ専科	園外(1回目は123) ホール、121		
金	己書 本草で小物作り	111 111		



18	17	16	13	12	日
水	火	月	金	木	曜
美味しんぼ料理 書心書道 桃山C(卓球)	輪(オカリナ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	墨友(書道) 組み木 さくら(茶道) 桃山E(卓球) 桃山E(卓球) みどりの茶道	あかがねGG(ゴルフ) 桃山D(卓球) さくら(茶道) 組み木 和音(ピアノ) つれづれ(俳句)	別子GG(ゴルフ) 桃山D(卓球) 書峰(書道) 亀池B(陶芸) メヌエット(ピアノ)	午前 午後
桃山B(卓球)	亀池A(陶芸) 亀池B(陶芸) 桃山A(卓球)	アル・コンテハーモニカ 桃山B(卓球) 組み木	山雄会カラオケ 桃山A(卓球) なごみ茶道	桃山E(卓球) 組み木 亀池B(陶芸) モーツァルト(ピアノ)	

# 生きがい

3月号

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園  
 新居浜市上原二一八  
 代表者会 広報委員会  
 (☎四四八二六)

## 学びて思い

### 思いて学ぶ

高齢者生きがい創造学園  
 広報副委員長

## 大林 弘規



60年以上前、私が中学生の時、校庭に一つの石碑が建てられました。それには「学びて思い、思いて学ぶ」という一文が刻まれていました。

校長先生が朝礼で、この碑を建てた目的とその言葉の意味を説明されたのですが、遠い昔のことなので、どんな内容だったかはほとんど覚えていません。ただ、「この言葉は、『論語』の中の「学びて思わざるは則ち暗し、思いて学ばざるは則ち危うし」という言葉をもとにしました」とおっしゃったことは今でも覚えています。

おそらく校長先生は「授業で学ぶだけで、考えなければ身につかない。また考えるだけで学ばなければ間違った結果になることがある」ということを勉強するときの大切な心構えとして、生徒たちに示して下さったのだと思っています。

私は以後、学生や社会人として、ずっとこの言葉を忘れませんでした。さらに歳を重ねるうち、学問や習い事以外にもこの教えは当てはまるのだと考えるようになりました。

「ある問題において、他者の考えを受け容れるにしても、自分の頭で冷静に判断しなければ、自分の考えにはならず、人まねに過ぎない。逆に、自分で答えを出したとしても、他者に聞いてみて、あるいは社会常識・規範に照らして冷静に検討してみなければ、自分勝手な答えを出すおそれがあり、危ないことだ。」今では、私はそう解釈しています。

最近では、SNSが簡単に利用できるようになって、多くの人が(特に若い人達)が、自分の考えを発信するようになりました。でも中には首をかしげるものや、あきらかに間違っているものがあります。このような発信者は、「学びて思い、思いて学ぶ」ことをしているのか疑問です。独り善がり陥っているのではないのでしょうか?

【註】(出典)『論語』為政(いせい)篇  
 「学而不思則罔、思而不学則殆」

11	10	9	7	4	3	2	日
水	火	月	土	水	火	月	曜
広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) 亀池A(陶芸) クロワッサン料理	別子GG(ゴルフ) 桃山E(卓球)	あかがねGG(ゴルフ) 桃山D(卓球) ねこやなぎ川柳 書楽書道	学園祭	書心(書道)	家庭菜園教室 別子GG(ゴルフ) 亀池B(陶芸) みどりの茶道 音の輪(オカリナ)	墨友(書道) さくら(茶道) 亀池A(陶芸)	午前 午後
桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	アリス(ピアノ) 桃山A(卓球) 短歌みらい(短歌)	桃山B(卓球) アル・コンテハーモニカ			「モト」(ピアノ) 亀池B(陶芸)	アル・コンテハーモニカ 亀池A(陶芸)	

卓球サークル 桃山D

### 滝の宮公園 ミニ散策



滝の宮公園・池と遊歩道など

5年程前から滝の宮公園の池1周の散歩が日課となりました。

今の真冬の1月は100羽ぐらいのカモが飛来してきており賑やかです。この池には2羽の白鳥と1羽のカルガモが定住していますが、この遠来のお客さんをつるさいと感じているのか？楽しいと感じているのか？判りませんが、平和的に一緒に泳いでいます。

12月に2羽の白鳥のうち、1羽が池から居なくなりました。人が与えるエサを食へ過ぎて調子が悪くなり、入院中とのことでした。正月には退院して公園に帰ってきましたが今は別檻で静養中です。早く元気になるって池に戻ってきて欲しいものです。

この狭い池周辺でも、毎年決まった季節の移ろいを感じられ面白いです。

今は飛来してきたカモで賑やかですが、暖かくなると北のほうに帰って行き、池も静かになります。水底で冬眠していた大きな鯉やカメが姿を現し、また賑やかになります。



5月〜6月になると蛇をよく見かけます、この時期だけです。草むらを通ったり、頭を上げて池を泳ぐ姿が見られます。

9月〜10月には栗拾いも楽しいです。池の周辺だけでも10本ぐらいの栗の木があり、苦勞して栗イガから大きな実を取り出すのも快感です。当然茹でたり、栗ご飯にして美味しくいただきます。それから11月になると、決まった1本の柿の木に、数匹の猿家族が熟した実を食べに来ます。よく覚えているものですね。この猿に会うのも楽しみです。

(金子 伏見英昭)

書道サークル 書楽

### 一字一字を大切に



小・中学生の時、2〜3年ほど、書道教室に通っておいりました。それから書道から離れ、いつかはもう一度書道をやりたいと思いつつ、長い年月が過ぎてしまいました。

母が生前、創造学園で、グラウンドゴルフ、卓球、カラオケサークルに嬉々として通っていたのを思いだし、書道講座を1年受講させていただき、書道サークルへと入会し一年が過ぎようとしています。

子供の頃は楷書しか書いたことがなく、行書・草書・カナなどは未知の字を教わる日々が、驚きと感動の日々です。

小野博先生やサークルの皆様のあたたかい声と熱量に励まされ、刺激を受け、楽しく書き続けたいと思います。

力強い書、優しい書、感動を与えられる書が書けるようになることを願い、一字一字を大切にしたいと思います。

(中萩 岡川和子)

陶芸サークル 亀池B

### 仲間と世界に

### 一つだけの作品



元々食器を集めることが好きで、自分が作った器で料理を盛りつけられたら素敵だなあ、と思ったのが陶芸を始めたきっかけです。教室からの仲間とサークルへ今年で7年目になりました。

陶芸の魅力は、土に触れることで心が落ち着くこと、自分の感性や個性を自由に表現できることです。土に触れていると癒されて、自分の手で作品を作り上げる過程そのものは達成感を生みます。土の種類、釉薬かけ、高温で焼成することで完成します。

サークルの扉を開けるといつも温かい雰囲気がある。家族のような仲間と出会えた素敵な場所です。作品がきれいに出来ていなくても「きれいなものが欲しいのなら店で買えばいい」「個性がある」「味が



オオカミと3匹のこぶた

ある「色々な褒め方をしてくれたり、さりげなくアドバイスをしてくれたら...お互いの作品を褒め合ったりする時間がとても楽しいです。話は変わりますが、ボランティアで人形劇を続けて33年目に入りました。去年仲間を失い、3人ではどうしようもできず、でも形に残しておきたい、その演目の作品を作ってみました。それを「すてき」と言ってくれた仲間。陶芸を通じて得た「世界に一つだけの作品」これからも挑戦とワクワクを忘れない日々を過ごせたら幸せだなあと思っています。

(中萩 田坂千恵子)

## 原稿募集

字数は500字以内。出来ればパソコンで(Word, Excel, 一太郎など)もちろん手書きもOKです。

1行あたりの文字数やフォントなどの書式の制限はありません。

提出方法は、インターネットのメールで送信

(データとして添付)

(madonnanet99@yahoo.co.jp)

(読み: マドンナネット99)

またはUSBにコピーして、

創造学園事務室までお届け下さい。

手書きの原稿は、学園事務室までお届け下さい。



「窓」は読者の皆様の自由な投稿コーナーです



何を書こうかな!

エッセイ(日常生活について思うこと、人生についての所感)など自由です。短歌・俳句・川柳 など 写真・イラストなども(単独でも)大歓迎です。

ペンネームまたは匿名での掲載も可能です!!

